

2026 年 7 月 23 日

株式会社日立情報通信エンジニアリング

日立情報通信エンジニアリングは省エネ優良事業者「S クラス」評価を 8 年連続で取得

～環境負荷の低減に向けた省エネへの取り組みが評価されました～

株式会社日立情報通信エンジニアリング(以下、当社)は、経済産業省 資源エネルギー庁が実施する「事業者クラス分け評価制度(2025 年度提出分)」において、最高評価である「S クラス(省エネ優良事業者)」に 8 年連続認定されたので、お知らせいたします。

これは、当社の環境負荷の低減に向けた省エネへの取り組みが評価された結果です。

【評価概要】

本制度は、エネルギー使用状況の報告に基づき、事業者の省エネの取り組みを S・A・B・C の 4 段階で評価するもので、S クラスは特に優れた省エネ活動を実施している事業者に与えられる評価です。

【当社の活動】

当社では、省エネ対策に加えて、設計段階からのエコデザイン活動や社員の環境意識向上を目的とした環境活動を継続的に実施しています。具体的には以下の取り組みを行っています。

- ・環境配慮設計アセスメントや LCA^{*1}/SI-LCA^{*2}の実施
- ・環境配慮材料(再生プラスチック)の利用推進
- ・生態系保全活動への参加(里山保全、海岸清掃、森林保全)

^{*1} LCA : Life Cycle Assessment 製品のライフサイクル全体を通じて、環境への影響を評価する方法

^{*2} SI-LCA : System Integration-Life Cycle Assessment LCA の考え方を基に、サービス・ソリューション製品の環境への影響を評価する方法

【今後の活動目標】

当社は、日立グループの環境ビジョンに基づき、「脱炭素」「サーキュラーエコノミー」「ネイチャーポジティブ」の実現に向けた取り組みを推進しています。今後も、環境負荷の低減とエネルギー効率の向上を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■関連ページ

環境への取り組み

<https://www.hitachi-ite.co.jp/company/eco/index.html>

■商標に関する表示

記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■日立情報通信エンジニアリングについて

エンジニアリング × ネットワーキングの強みを融合し、OT × DX と AI を活用した受託開発・エンジニアリングサービスを通じて、パートナーとともにデジタル社会の発展を推進します。そして、日立グループが掲げる「ハーモナイズドソサエティ」の実現に貢献し、持続的な成長をめざします。詳しくは、日立情報通信エンジニアリングのウェブサイトをご覧ください。

お問い合わせ先

株式会社日立情報通信エンジニアリング

<https://www.hitachi-ite.co.jp/inquiry/newsrelease.html>

このお知らせに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
